

VMware Horizon 7 の最新情報

新しいアプリケーションとデスクトップの仮想化

概要

モバイル クラウドの世界でそのメリットを最大限に活用するには、シンプルさがカギとなります。Windows または Linux のデスクトップ、アプリケーション、オンライン サービスを、複数の仮想データセンター、仮想マシン、物理デバイスにわたって、デジタル ワークスペースを介してエンドユーザーにセキュアに提供し、管理することもそのひとつです。また、場所、メディア、接続手段を問わずに、優れたエンド ユーザー使用環境を一貫して提供することで、ワークスペースの生産性を向上させることができます。

VMware Horizon® 7 は、仮想デスクトップ インフラストラクチャ (VDI) をさらに進化させ、使用するデバイスの種類や作業場所を問わず、あらゆるデスクトップ、アプリケーション、オンライン サービスにセキュアにアクセスできる単一の環境を提供します。IT 部門は、クローズド ループ型の管理と自動化、Software-Defined Data Center との緊密な連携を活用して、ユーザーが必要とする Windows、Linux、オンラインの各リソースを、ユーザーが期待する迅速さで、ビジネス部門が要求する効率性を満たしながら提供、保護できます。

VMware Horizon 7 は、モバイルとクラウドのメリットを活かし、オンプレミスの仮想デスクトップとアプリケーションをシンプルかつ安全、迅速、大規模に展開できるとともに、クラウドと同様の経済性と、柔軟性に優れたスケーラビリティを実現します。



図 1: モバイルとクラウドのメリットを活用できる Horizon 7

JMP によるジャストインタイム デリバリー

JMP は、次世代のデスクトップおよびアプリケーション配信プラットフォームです。必要な機能をすべて備えた、パーソナライズおよびカスタマイズされた仮想デスクトップや公開アプリケーションを、これまでになく迅速にプロビジョニングできます。Instant Clone テクノロジー、VMware App Volumes™、VMware User Environment Manager™ を含む JMP テクノロジーを活用することで、管理者はデスクトップを迅速にプロビジョニングできます。ユーザーのログアウト時にデスクトップ自体が破棄された場合でも、ユーザーが行ったカスタマイズ、ユーザー プロファイル、ユーザーがインストールしたアプリケーションは保持されます。また、公開アプリケーションは、ボタンをプッシュするだけの手軽さで、競合ソリューションの半分以下の手順で 5 ~ 10 倍速く展開できます。仮想デスクトップでは、ユーザー ログインの間に最新の OS やアプリケーションのパッチが自動的に適用されます。再構成のための中断も発生せず、パッチ メンテナンス時間も不要です。Instant Clone 機能を使用すると、ステートレスでノンパーシステントなデスクトップの経済性と安全性を基盤としながらも、完全にカスタマイズされ、パーソナライズされた VDI デスクトップを提供できます。

Cloud Pod アーキテクチャのスケーラビリティの向上

Cloud Pod アーキテクチャは、最大 7 サイトにまたがって 140,000 セッションをサポートできるようになりました。同じデータセンター内、または複数のデータセンターにまたがる複数のポッドを連携させることで、あらゆる場所のデスクトップに対する権限をユーザーに付与できます。この機能強化により、拡張性が大幅に向上すると同時に、耐障害性も高まります。

スマート ポリシーと効率的なアクセス

Horizon 7 には、強力なセキュリティ機能とポリシーベースの機能が組み込まれています。この機能を使用すると、多層型の徹底した防御アプローチにより、クライアント エンドポイントからデータセンター、さらには拡張仮想インフラストラクチャまで、組織全体のセキュリティを強化できます。スマート ポリシーにより、コンテキストに対応する、役割ベースのインテリジェントな管理機能がシームレスに統合された、ポリシーベースのリアルタイム システムを実現できます。

- **True SSO** : End-to-End のログインを効率化します。これまでは、VMware Identity Manager™ にログインして認証されると、Windows デスクトップにアクセスするための別のログイン プロンプトが表示され、そこで Active Directory の資格情報を入力する必要がありました。True SSO は、有効期間の短い仮想的な証明書を使用することで、VMware Identity Manager で認証されたユーザーへの 2 度目のログイン要求を省略します。ユーザーはパスワードなしで即座に Windows デスクトップにアクセスでき、セキュアでシンプル、かつ高速なユーザー使用環境が実現します。
- **ポリシーによるクライアント機能管理** : クライアント側の機能をコンテキストに応じてきめ細かく管理できるため、IT 部門の管理性が強化され、より強固なセキュリティを確保できます。クリップボード経由のカット アンド ペースト、USB、印刷、クライアントドライブ リダイレクトなどの機能を有効または無効にすることが可能です。たとえば、ネットワーク上の場所からのデスクトップ ログインが安全ではないと判断した場合は、ポリシーを使用して、カット アンド ペーストや USB ドライブへのアクセスなど、セキュリティに影響する機能を無効にできます。また、PCoIP 帯域幅プロファイル設定により、ユーザーのコンテキストと場所に基づいて使用環境をカスタマイズできます。これらの設定はすべて、ログイン/ログアウト時、切断/再接続時、また、あらかじめ定義された更新間隔で評価されるユーザーの役割に基づいて適用されるため、ユーザーの使用環境全体にわたって一貫したポリシーが適用されます。

Blast Extreme

PCoIP に加えて、デジタルワークスペース向けに最適化された新しい Blast Extreme テクノロジーにより、VMware が提供する選択肢がさらに広がり、柔軟性が向上しました。Blast Extreme は業界標準の H.264 プロトコルを基盤としており、H.264 対応済みの幅広い種類のクライアント デバイスをサポートしており、ユースケースやクライアント デバイスに応じて、Blast Extreme、PCoIP、RDP の中から選択できます。また、幅広いクライアント デバイスのサポートに加えて、Blast Extreme には PCoIP を上回るメリットが数多くあります。

- 使用する帯域幅を 50 % 削減
- TCP と UDP の両方のネットワーク転送を利用可能
- Blast Extreme Adaptive Transport が、企業 LAN から公衆 Wi-Fi やモバイル ネットワークに至るまで、さまざまな種類のネットワークで優れたユーザー使用環境を維持
- ネットワークの問題や状態の変化に俊敏に対応できるため、ローカルと同等の使用環境をユーザーに提供
- CPU 使用率が低いいため、モバイル デバイスのバッテリーの消費量を節約

さらに、NVIDIA GRID などの GPU ベースのハードウェア アクセラレーションと組み合わせることにより、あらゆるユースケースで、グラフィック処理の多いアプリケーションのグラフィック パフォーマンスを向上させることができます。

詳細情報

詳細については、次の Web サイトを参照してください。

<http://www.vmware.com/jp/products/horizon>

VMware 製品のご購入、または詳細情報については、<http://www.vmware.com/jp> を参照してください。仕様および要件の詳細については、製品のドキュメントを参照してください。

Skype for Business

Microsoft と共同開発した VMware Horizon Virtualization Pack for Skype for Business を使用することで、優れた使用環境をユーザーに提供しながら、Skype for Business の仮想デスクトップへの配布や、公開アプリケーションとしての配布が可能です。ソリューションの最適化により、ユーザーの使用環境が向上するとともに、ボトルネックやパフォーマンス低下を引き起こす可能性があるデータセンター インフラストラクチャのトラフィック増加を回避できます。

公開アプリケーション (RDS)

豊富な機能を備えた Horizon 7 において提供されている公開アプリケーション (RDS) は、ユーザーのログアウト後もアクティブな状態を維持することができるようになりました。これにより、起動時の待ち時間なしで、ユーザーが即座にアプリケーションにアクセスできます。また、物理デスクトップでの操作と同じように、スタートメニューから直接アプリケーションにアクセスすることもできるため、使いやすさも維持できます。

Help Desk Tool

ヘルプデスクやサポートスタッフは、サポートを必要としているユーザーを Horizon Help Desk Tool を使用して迅速に特定し、エンドユーザーの一般的な問題をトラブルシューティングできます。サポートチームは Help Desk Tool のシンプルなインターフェイスから、パフォーマンスと構成に関する情報を迅速に把握できるほか、リモートアシスタントやデスクトップのリセットなど、一般的なデスクトップサポート操作も実行できます。

Session Collaboration

Session Collaboration は、1 台のデスクトップを複数のユーザーで表示、変更できる機能です。この機能は、医療や設計、エンジニアリング、教育にかかわる機関が同業他社のレビューを受けたり、設計の反復やトレーニングを行うのに非常に役立ちます。デスクトップの所有者は、複数のユーザーを新たに招待して、自分のデスクトップ上でリアルタイムで共同作業を行うことができます。参加者には優れたユーザー使用環境が提供されます。

Horizon 7 の構成

Horizon 7 は次のエディションで構成されています。

- **Horizon 7 Standard** : 優れた使用環境を提供する、シンプルで強力な仮想デスクトップ インフラストラクチャ
- **Horizon 7 Advanced** : 統合ワークスペースを使用して、デスクトップとアプリケーションを費用対効果に優れた方法で提供
- **Horizon 7 Enterprise** : ジャストインタイム管理機能を備えた統合ワークスペースを使用して、デスクトップとアプリケーションを提供
- **Horizon Apps Standard** : シンプルかつ強力なアプリケーション仮想化と優れた使用環境を実現
- **Horizon Apps Advanced** : 強力なアプリケーション仮想化とジャストインタイム管理機能を提供

